

月別売上高表(4号〈能登半島地震関連〉)

(単位：円)

[illegible]

【売上高の疎明書類】 売上高表の記載金額の引用元になった確認書類（複数ある場合は全て）にチェックして下さい。なお、見込額の確認資料のチェックは不要です。

☐ 試算表 ☐ 法人事業概況説明書 ☐ 青色・白色申告決算書 ☐ 総勘定元帳等の元帳類 ☐ 請求書 ☐ その他 ※具体的に記載（ ）

■記載要領■ 以下のとおり月別売上高表に記載して下さい。

① 最近1か月を含む年：○1月～最近1か月までの売上高

○その後2か月の見込額

② ①の前年 : ○1月～12月までの全ての売上高

※注意事項※

- ・比較対象月全ての「根拠」及び「見込」欄に●を記載して下さい。
- ・売上が0円の月は0と記載して下さい。
- ・売上高は、消費税込又は消費税抜のどちらかで統一して下さい。

上記各項目に記載した金額は、当社の売上高と相違ありません。

令和 年 月 日

住所

法 人 名

又は屋号

代表者職・氏名

金融機関による代理申請の場合、書類一式を複数名で確認し、担当者氏名と確認者氏名を必ずフルネームで記載して下さい。

金融機関使用欄

担当者氏名

確認者氏名

月別売上高表(4号〈能登半島地震関連〉)

(単位:円)

	根拠	令和5年	根拠	令和6年	見込	根拠	令和7年	見込	根拠	令和8年	見込	根拠	令和9年	見込	根拠	令和10年	見込
1月	●	5,456,789	●	4,000,788													
2月	●	6,987,654	●	5,000,000	●												
3月	●	4,456,789	●	3,000,000	●												
4月		7,678,910															
5月		6,115,115															
6月		7,009,070															
7月		3,345,891															
8月		7,987,654															
9月		8,456,789															
10月		7,678,910															
11月		4,123,456															
12月		6,580,855															

令和6年1月以降、能登半島地震の影響を受けている
(最近1か月は指定期間の始期の月以降)
注: 影響を受け始めた時期は事業者ごとに異なります。

見込の場合は●を選択または記入

最近1か月を含む年は
直近月までを、その前年は1月
～12月の売上高を全て記入

個人事業主で、青色、白色申告決算書の売上高に雑収入や不動産収入等がある
場合は原則全て含めてください。
ただし、給付金等は除外し余白や付箋等にその旨の説明を補記して下さい。

必ず1種類以上選択してください。

【売上高の疎明書類】売上高表の記載金額の引用元になった確認書類(複数ある場合は全て)にチェックして下さい。なお、見込額の確認資料のチェックは不要です。

☐ 試算表 ☐ 法人事業概況説明書 ☐ 青色・白色申告決算書 ☐ 総勘定元帳等の元帳類 ☐ 請求書 ☐ その他 ※具体的に記載()

上記各項目に記載した金額は、当社の売上高と相違ありません。

令和 年 月 日

住所 (自宅) 名古屋市〇区〇〇
(事業所) 名古屋市〇区〇〇

法人名

又は屋号 なごや

代表者職・氏名 名古屋花子

金融機関による代理申請の場合、書類一式を
複数名で確認し、担当者氏名と確認者氏名を
必ずフルネームで記載して下さい。

金融機関使用欄

担当者氏名

確認者氏名

必ずフルネームを記載

申請者の住所は以下を記載

【法人の場合】

登記上の本店所在地

【個人事業主の場合】

事業所住所と自宅住所を併記

■記載要領■ 以下のとおり月別売上高表に記載して下さい。

- ① 最近1か月を含む年 : ○1月～最近1か月までの売上高
○その後2か月の見込額
- ② ①の前年 : ○1月～12月までの全ての売上高

※注意事項※

- ・比較対象月全ての「根拠」及び「見込」欄に●を記載して下さい。
- ・売上高が0円の月は0と記載して下さい。
- ・売上高は、消費税込又は消費税抜のどちらかで統一して下さい。